

# 地方創生 やらまいか通信 vol.28

発行日：平成 28 年 1 月 20 日



写真：袋井市長(左)と静岡銀行大橋常務取締役

1月19日、(株)静岡銀行と「地方創生の連携に関する協定」を締結しました。

調印式では、「健康」をキーワードに産業振興や創業、中小企業の支援、就業支援、雇用促進、移住・定住促進といった分野で、施策の企画立案段階から事業パートナーとして連携を図ることとし、本市における地方創生の推進に向け相互間の連携をさらに強化することを確認しました。

## ○袋井市長のコメント

「金融に関する知識やノウハウのほか、人的ネットワークや静岡経済研究所のシンクタンク機能など活用させていただき、地方創生を着実に推進したい」と要請。

## ○静岡銀行(大橋常務取締役)のコメント

「地方創生をいかに実行していくかが重要。まずは①しごとの創出、②交流人口の増加、③広域連携の推進の3つの視点に力点を置き、戦略の早期実現に向け多面的に支援していく」と応じた。